



2003年1月1日 社団法人 長崎青年協会会報 276号

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人
長崎青年協会
会章
我々は会員の团结と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の親睦を図り
もつて地域社会の発展に
寄与する事を目的とする

社団法人長崎青年協会

スローガン 「スクラム！」



野草を探してラン・ラン・ラン（市民の森）

今月の行事予定

6日(月) 理事会 10日(金) 定款変更に伴う説明会(事務局)
15日(水) 理事会 21日(火) 定時例会(事務局)

2月5日(水) 理事会

今月度事務局清掃担当委員会

広報委員会

今月の二次懇親会担当委員会

広報委員会

~出欠の返事は確実にしよう~

2002・2003
12・1

会長新年の挨拶



新年明けましておめでとうございます。本年が会員の皆様方とご家族の方々にとって幸多き年でありますように。

さて、昨年を振り返りますと、日中邦交正常化30周年という記念すべき年であります。また、日朝邦交正常化に向けて我が國が動き出した年でもあります。大きな変化とすれば、5人の方々が祖国日本に戻ってきたことですが、まだ粘り強く解決へ向けて越えるべき壁があります。

また、34年目の青年協会活動も会員の皆様方の一人一人の汗と想う気持ちで一つ一つの事業がすばらしい成果を上げることができました。これからも一人では考え出せないこと、実行できないことも、「相互扶助の精神」で友と一緒に創造し、そして共に夢を観ましょう。今年も宜しくお願いします。

●11月度臨時総会・例会●

◀ 臨時総会の模様 ▶

前半の例会後、総務例会委員会 片岡君の開会宣言により臨時総会が開催された。現会員数63名中、出席31名・委任状14名、計45名で総会が成立了。最初に議長が選任された。今回広瀬君が立候補で任命され、議事録作成人に末石君・署名人に田川君・武田君がそれぞれ任命された。

議長の進行で第1号議案 平成14年度補正予算案承認の件について峰事務局長より説明があり、全会一致で承認された。第2号議案 その他についてはなく臨時総会は滞り無く終了した。

広瀬君 2ヶ月連続の議長の大役、お疲れさまでした。



広瀬議長と末石議事録作成人

◀ 例会の模様 ▶

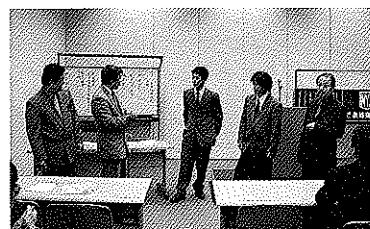


長崎ブリックホール3階会議室にて憲章唱和の後、先日の家族懇親会では「子供達が大変喜んでいた」との会長挨拶からスタートした例会は、役員報告の後、総務例会・広報両委員会の報告に続き研修開発委員会より新人の谷川君の紹介が堀田君よりあった。そして熱血委員会報告が交流・地域社会両委員会より「こども劇団」以下の演技力で熱演された。尚総務例会山崎委員長より1月度の例会(事務局)の講師講演者の発表と、地域社会委員会の田中達也君が過日結婚されたおめでたい報告があった。その後、パソコン・野球・ゴルフ各同好会の報告の後、司会進行の片岡義勝君より高らかに「臨時総会」の宣言がなされた。(前述)

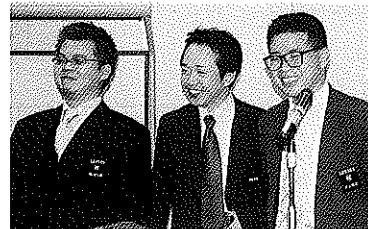
臨時総会終了後、前田哲也次年度会長より次年度理事内定者の発表が行われた。

休憩を挟み、石田則広君の紹介でこの日の講師「平成の平和記念像」伊藤克樹O.B.より『共創~』という演題で講演を頂いた。(前後述)。

講演後「熱闘3分間PR」を阿比留正治君より「酒類販売の自由化」についてお話しを聞き「今月の誕



生者」「よろこび」そして協会歌を唄い、今年度恒例となった「スクラン！」を組み伊藤OBと一緒に「ファイト！」「オー！」で幕を閉じた。



今月の誕生日

～講師講演内容～

“平成の平和記念像”という石田君からの紹介で始まった今回の講話は、30周年記念事業をプロデュースされた経験から協会についていろいろな角度から検証して頂いた。協会の事を理解して入会してくる人はほとんどいないが、自分もそうであった。最初はそうでないと解っていても、宗教団体とも思えるパワーを感じていた。しかし参加していくうちに、いろいろと勉強になつたが一番印象に残っていることは『人が人を動かす』ということだった。当時は次年度に配属された委員長が協会手帳を持って個々を尋ね、「次年度は僕の委員会に配属になったんで宜しく」とわざわざ出向いて来られたことには驚き、更には会長自らが「次年度は○○君が委員長の☆☆委員会に配属になったんだけど、どうか○○君を手助けして力になってくれんね」と尋ねられたその行動には驚きを隠せなかつたそうだ。確かに口の悪い先輩もいるが、例会にあまり出て来ない会員の会社にその日出向き、退社してくる会員を連れて行く様な情熱とも愛情ともいえる行動があり、言うだけではなくそのような行動を何回も目にしてきた。そういう姿を見て、ここには自分が一生付き合える人がいると感じた。そのような気持ちを踏まえて、30周年事業はまったく新しい事業を一から立ち上げ日蘭400周年のプレイベントとしてブリックホールにて『日蘭なんでんかんでんおもしろクイズ』を行った。

しかし「何とかお金をかけずにできないものか」という協会のスタンスから“汗を出す”行動力でマスコミから「費用や台本はどうしたのか」とイベント以外のことにも注目された。また他団体のパーティー等にも積極的に顔を出し、金額や内容を勉強しにも行った。そして「友（想い…）」という応援歌もこの時にできた。大切なことは考え方はそれぞれ違うが、それぞれの意見を尊重し・認めあい・同じゴールを目指すことである。

飾らない伊藤OBの講演は決して特別なことを言っているのではなかった。当たり前で身近なことだが、時として忘れがちな事・簡単そうで実は一番難しかったりと伊藤OBの人柄を想わせる内容に皆聞き入っていた。平成15年は35周年を迎える。今日のお話しをしっかりと頭に入れて頑張っていきたい。



伊藤克樹 OB……昭和62年10月入会。
平成11年度に会長を歴任、常に重責を担い協会を引っ張られた。現在は有限会社アクシス・プラザを古川町で経営。

出席率(10月度)

役員・監事	総務例会		広 報		研修開発		交 流		地域社会		合 計	
9/10	90%	7/8	87.5%	5/11	45.4%	2/10	20%	6/13	46.1%	6/11	54.5%	35/63 55.5%

◀ 二次懇親会の模様 ▶

ブリックホールにて戦いを終えた若獅子達はそれぞれの足で二次懇親会場『櫻王』へとなだれ込んだ。講師講演でお越しいただいた伊藤克樹OBも御出席いただき、「責任と使命」を胸に今年度・次年度理事がそれぞれの想いを熱く語り合った。新人の筆者としては初めて3年前、20代の頃に入会したかったと強く感じた夜であった。伊藤OBに締めていただいた後、片岡君の聞き惚れるバリトンとともに「友（想い）」を大合唱し、来店時と同様にそれぞれの足で各々のお気に入りの店へと消えていったのであった。出席は22名でした。



家族懇親会の模様

11月10日（日）、澄みきった青空のもと恒例の家族懇親会が市民の森にて行われました。それぞれの家族紹介も終わり（井原婦人の正治に一同爆笑）会員31名・奥様15名・子供26名の計72名が3班に分かれ、「野草を探してラン・ラン・ラン」のテーマに沿って、各班長のもとそれぞれ別ルートで野草を探しました。

その後大量の収穫物（全部食用か？）とともに集合し、待ちに待ったランチタイム。山口シェフによる揚げたて野草の天麩羅と、バーベキューに群がる腹ペこ軍団。参加者全員笑顔でほおばり続け、気がつけばあれだけあった食材がほぼ完食という状態に！普段の家庭の食卓への「肉」登場率を疑いつつレーションタイムへ。ここでも班別対抗で統率力を持つ班長のもと、激しく綱引きが行われ結果3チームとも1勝1敗。やはり「わずかに余った食材争奪戦」ともなれば（特に奥様方が）真剣になるのもやむをえず、か?!結局は縄跳びで勝負が決まり、吉野班長率いる3班が優勝。素敵な笑顔で景品を獲得されました。「使う前より美しく」をモットーに地域社会の麓君らの指示によりゴミ拾いも終了。閉会式後記念撮影をし、参加者全員ケガもなく今年度の家族懇親会は無事終了した。

最後に司会の副島君をはじめ、担当委員会の皆様本当に疲れ様でした。尚、うちの息子は帰宅の際、「肉はもううたと？」とのたもうた。ああ、我が家の肉の登場率もあやしいものだ……。（by印房）



道に迷うなよ～



「夫婦揃ってラン・ラン・ラン？」



寒いけど皆で集まっておもしろいねー



カラーならば最高の紅葉でした



以外とおもしろかった「綱引き」



福祉事業(餅つき)

グラバー園に並んだ丘陵地に建造110余年のレンガ建てがある、マリア園だ。そこには純粋な瞳の子供達が70数名生活している。

前日の雨が我々の曇った心を洗い流してくれた様なさわやかな晴天の12月1日。鳥のさえずりさえ聞こえる静かな朝に「よいしょ・よいしょ」と掛け声が響いた。子供達との「もちつき」が始まった。眠い目を擦りながら出てくる子や、最初から会員と戯れたりと楽しい課外事業が始まった。

地域社会委員会の準備でもち米が蒸され、子供達が班別に「もちつき」を体験した。“きね”に振り回されたり、会員顔負けの“きねさばき”を見せる子や、会員特製の“プラスチックきね”で楽しむ幼児等男女を問わず笑い声が絶えなかった。出来上がった“もち”は子供達と一緒に粉まみれになりながら一つ一つ丁寧に丸めて楽しい「つまみ食い」もしながら沢山作りあげた。

時間も丁度お昼ごろ「つまみ食い」あまりおなかは空いていないが、園のメニューに「おもち」と「具雑煮」を食堂で一緒に食べ、子供達以上に会員の方が楽しんでいたようだった。

この事業を通じて子供達の健やかな成長とだれよりも優しい心を持った人間になって欲しいことを切に感じたのは私だけではなかったようだ。

最後にこの経験を単に「福祉事業に参加した」とか「この日だけの体験」に終わらせることなく、自己の建設や地域社会の発展に寄与することとは“『継続』していくことである”ということをしっかりと認識することが大切であろう。

園児たちの感想

もちつきは、とてもたのしかったです。もちについて、ねばねばしておもしろかったです。(Y. T)

僕はもちつきの時、もちを丸めたり食べたりしました。みんなでついたもちを、ぐぞうにして食べてとてもおいしかったです。もちつきはとてもわくわくします。また来年もできたらいいなと思います。ありがとうございました。(H. M)

ぼくは、もちをいっぱいいつきました。きねはとてもおもくてあまりふれなかつたけど、あとからふれるようになりました。とてもたのしかったです。(H. K)

僕はマリア園に来るまでは、もちつきをした事がありませんでした。ついてみて、きねがとても重かったです。もちつきは楽しい経験をさせていただけてありがとうございました。(Y. Y)

僕はもちつきで5かいもつきました。そして「力がつよいね」と、いわれ、たくさんしたいとおもいました。ありがとうございました。(Y. T)



忘年懇親会

去る12月1日18:45より「大判」にて例会が行われた。憲章唱和、会長挨拶に引き続き、役員・委員会・同好会の報告がそれぞれ行われ、最後に誕生者祝いで終了。

例会後、待望の『忘年懇親会』がスタートし、昨年度の卒業生【牛虎会】の面々が入場、年度幹事の原O Bにより、紹介があった。池田佳央君の乾杯の音頭で、会場は早くも賑やかに。

交流委員会が企画した楽しいゲーム「クラッカー」「熱湯おでん」の早食い競争、定番の「ビール早飲み競争」そして、今回の目玉企画「ノット50」が大喝采のなか、まるで製造途中の《キムチ》のような[どんべい]を松原君他、数人が挑み、変な汗をかいていた。

とにかく、久しぶりに心の底から笑い、騒ぎ、おもしろい一時を過ごした。



僕は現役です



水ばくれ～



アーチ・アチ・アチチ



実は真赤な一味の山盛りです



この後3日間熱がさがりませんでした



「委員長！」「野口富士男君」

忘年懇親会2次会

「大判」をあとにした会員一同、O B、そして『華』たちはそのまま足取りも軽やかに二次懇親会場「オアシス」へと向かった。乾杯の音頭とともにさらに盛り上がりを見せ、テンションが下がる事なく閉会時刻の23時を迎えた。寺本君の気迫のこもった「ファイト オー！」で締めたが、時間が時間だけにそれぞれまた夜の闇へと消えて行ったのであった。みんな元気やなあ。



～O B忘年懇親会の模様～

去る11月30日長崎青年協会O B会の忘年会が「銀鍋」で盛大に開催されました。始めにO B会会长挨拶では「厳しい現状ではありますがあ元気を出して頑張りましょう」ということで、引き続き現役の田川会長も時間を頂き活動報告を致しました。参加されたO Bの方々は懐かしい話など遅くまで親睦を深められておられました。



～アルバムのページ～



谷川 英幸 君 (12月5日付で総務例会委員会へ配属)

新人紹介

昭和47年9月20日生 30歳 AB型 既婚

仕事: インテリア谷川(新戸町)内装の事ならなんでもご相談ください。

趣味: 釣り・ゴルフ

一言: 初めて参加させて頂いた行事の家族懇親会では、多くの皆様に暖かい声をかけて頂きとっても楽しい時間を過ごす事ができました。2歳になる息子もその時の事がよほど印象深かったらしく今でも綱引きの真似事をしてはしゃぎ回っています。どうもありがとうございました。

第一推薦者: 堀田 健二君



12月 ・ 1月 の誕生者

☆前田 哲也君	昭和38年12月5日生(平成6年4月入会・在籍8年)39歳
☆野島 徹也君	昭和36年12月15日生(平成8年2月入会・在籍6年)41歳
☆井手 清治君	昭和37年12月23日生(平成8年2月入会・在籍6年)40歳
☆安野 信博君	昭和43年12月12日生(平成9年7月入会・在籍5年)34歳
☆浅田 康彦君	昭和43年12月17日生(平成9年8月入会・在籍5年)34歳
☆末石 順君	昭和44年12月31日生(平成10年7月入会・在籍4年)33歳
☆松本 一孝君	昭和45年12月2日生(平成11年11月入会・在籍3年)32歳
☆廣島 康弘君	昭和49年12月1日生(平成14年7月入会・新入会員)28歳
☆瀬戸口政純君	昭和44年12月1日生(平成14年9月入会・新入会員)33歳
☆峰 章二君	昭和42年1月9日生(平成5年5月入会・在籍9年)36歳
☆中村 秀平君	昭和45年1月18日生(平成12年5月入会・在籍2年)33歳
☆堀田 健二君	昭和48年1月29日生(平成13年5月入会・在籍1年)30歳

◀ 同好会報告 ▶

◆ゴルフ同好会

11月24日に青年協会現役・OBの合同ゴルフコンペが大村湾カントリー倶楽部NEWコースでいい天気の中行われた。現役・OBともにグリーンの難しさに驚きながら参加者15名で行われました。結果、優勝は杉本OB・準優勝は黄OB・3位は船越OBでした。とてもいいOBとの交流会でした。



◆野球同好会

去る12月8日ビッグNスタジアムにて、対戦長崎青年会議所チームと恒例の卒業交流試合が行われた。6本の長短打を放ったが、それ以上の失策が絡み、1対10で惜しくも敗れた。地島・松尾両OBの助っ人有り難うございました。



◆パソコン同好会

ホームページ作成にあたって話しましたがまずは皆さん見てください。それから意見を出し合ってより良い物にしていきましょう。



2月の行事予定	5日(水) 理事会	17日(月) 理事会	21日(金) 臨時総会(ブリックホール)
1月度事務局清掃担当委員会	研修開発委員会	二次懇親会担当委員会	研修開発委員会

編後集記

明けましておめでとうございます。近年の半年の年表を紐解いてみました。
 1955年(S 30)：ディズニーランド開園(米国)、マクドナルドオープン、自由民主党結成。1967年(S 42)：3億円事件、キング牧師・ケネディー大統領暗殺、エンタープライズ号事件(佐世保)、リカちゃん人形発表。1979年(S 54)：マザー・テレサ女史ノーベル平和賞授賞、共通一次試験開始、インベーダーゲーム・ウォーターマン・パソコンブームスタート、ドラえもん誕生、さだまさしの闇黒宣言ヒット。1991年(H 3)：湾岸戦争勃発、ゴルバチョフ失脚・エリツィン政権スタート、ディスコブーム・ジュリアナ東京オープン、普賢岳噴火、千代の富士引退、若貴ブーム到来。さて今年は、どんな歴史が刻まれることでしょう。世界が平和でありますように。

発行 社団法人長崎青年協会 会長・田川清浩 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階

TEL 095-821-1625 FAX 095-823-7375

編集 広報委員会委員長・仁藤和彦 副委員長・三瀬健司 福田増幸 広瀬健司 岸本純孝

福島広之 中尾仁桂 雄剛 片岡浩一 橋田徳之 井上雅之

印刷 昭英印刷有限会社 長崎市平野町13-13 TEL 095-844-0231

訂正：11月号の「誕生者」の欄で、野口君の文字が間違っていました。お詫びして訂正致します。

誤 野口富士夫君

正 野口富士男君

申し訳ございませんでした。